

おいもの収穫祭をしよう

～おいもの収穫をみんなで楽しもう～

1年男子 2名
計 2名

1 単元のデザイン

児童の実態

A児(1年男子)

想定外の状況に遭遇したり、新たな課題を受け入れたりする場面で、不安定になり気持ちのコントロールができなくなる。発言しようとする意欲はあるが、主張したいことがはっきりせず、焦ったり不機嫌になったりする。理由を述べることは難しい。

B児(1年男子)

新たな課題を受け入れることができるが、興味・関心のあることがらと関連付けて出された課題を達成している。自分の思いをはっきりと発言でき、日常会話で理由を述べることもできる。周囲の状況を気にすることはなく、自己中心的な行動をすることが多い。

単元について

○本単元「おいもの収穫祭をしよう～おいもの収穫をみんなで楽しもう～」は、特別支援学校学習指導要領(平成30年)の内容「2 心理的な安定」の「(2)状況の理解と変化への対応に関すること」、「3 人間関係の形成」の「(3) 他者意図や感情の理解に関すること」「集団への参加の基礎に関すること」、「6 コミュニケーション」の「(2) 言語の受容と表出に関すること」を指導内容とするものである。

○本単元では、みんなで育てたさつまいもの収穫を、みんなでお祝いし、楽しむ「収穫祭」をゴールとすることで、より意欲的に取り組める単元であると考え。そして、その準備、実行をできるだけ児童に任せ、より楽しめるお祭りにするためには、何をどうすれば良いのかを児童同士で考えさせ、協働して準備、実行させることで、本校で育成を目指す、資質・能力を育むことができる。さらに、一連の活動を通してやりきったという達成感を味わわせることで、自信を付けることもできる。

パフォーマンス課題について

○本単元では、ひまわり学級のみんなで育てたさつまいもの収穫をお祝いする「おいもの収穫祭」をみんなで計画、準備し、実行して楽しもうというパフォーマンス課題を設定する。新たなアイデアを思い付いたり、発表したりすることが苦手な児童であっても、「お祭りをして楽しむ」という、分かりやすく、うきうきしたゴールを設定することで、友達のことを考え、協力して活動する等、意欲的に活動することができるであろう。そして、お祭りをより楽しいものになりたいという意識を強くもたせ、計画、準備させることで、思考力、判断力が高められ、自分の考えを伝える表現力が育成される課題であると考え。

思考を深める指導のポイント

- ひまわり学級メンバーの一人一人のことを常に意識させながら、みんなが楽しめる祭りにするための「お祭りのグッズ」「ゲーム」「料理」は何かいいのかを、児童から出させ、出てきた意見を、比較、分類、関連付けしながら考えさせていく。
- 自分の考えや理由を、グラフを使って比較、分類、関連付けし、タブレットで発表を行うことで意見を出しやすくする。

2 単元の目標

	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力	学びに向かう力, 人間性等
A児(1年)	祭りの写真や動画を見ながら、お祭りのイメージをもつことができる。	教師の支援を受け、友達と一緒に課題を理解し、課題に沿って考え、発表をすることができる。	支援を受け、友達とやりとりしながら、みんなと一緒になかよくお祭りの準備をしようとする。
B児(1年)	祭りの写真や動画を見ながら、お祭りのイメージをもつことができる。	友達と一緒に、課題を理解し、課題に沿って考え、理由を付けて発表をすることができる。	友達とやりとりしながら、みんなと一緒になかよくお祭りの準備をしようとする。

3 単元の評価規準

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	①各地で行われているお祭りで行われていることを調べて表に整理し、比較しながら、お祭りのイメージをもつことができる。 ②収穫を祝いみんなが楽しく行うことのできるグッズを、本やタブレットを使って調べることができる。	①みんなが楽しめるお祭りするために、どのような内容にすればよいか考えることができる。 ②友達や教師の意見と比較しながら自分の考えをもつことができる。 ②自分の考えを、言葉や絵、写真、シンキングツール等を使って発表することができる。	①協働して、お祭りの準備をしたり、お祭りを実行したりする等、意欲的に取り組もうとしている。

4 単元計画（全11時間）

次	時	学習内容	評価規準（評価方法）		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
一	1	課題の設定 パフォーマンス課題を知る。 見通しをもち、学習計画を立てる。			
二	2	情報の収集 各地で行われているお祭りの写真や動画を見て、お祭りではどのようなことをしているのか見付け、お祭りのイメージをもつ。	◎知①（行動観察 発言 タブレット ワークシート）		
三	3	整理・分析 みんなが楽しめて、ひまわり学級でできそうなお祭りの内容を考える。 分類する		◎思①③（行動観察 発言 タブレット）	
	4	みんなが考えたお祭りの内容を、3つに分ける。 ひまわり学級の学級ごとに分担を決める。 関連付ける	◎知②（行動観察 発言 タブレット ワークシート）	◎思①②（行動観察 発言 タブレット）	
四	5	まとめ・創造・表現 「みこし」「のぼり」「はっぴ」といったまつりのグッズについて調べる。	◎知②（行動観察 発言）		◎態①（行動観察）
	6 (本時)	グッズ中の中から、おいもの収穫祭で行うものを考える。 比較する		◎思①②③（行動観察 発言 タブレット）	
	7 ・ 8	みんなが楽しめるグッズをつくる。	◎知①（行動観察）	◎思①（行動観察 発言）	
	9 ・ 10	実行 パフォーマンス課題に取り組む。 ・おいも料理のレシピに従って、収穫祭で食べるおいも料理を、役割分担して作る。 ・みんなが協力して「おいもの収穫祭」をする。		◎思②（パフォーマンス課題）	◎態①（パフォーマンス課題）

11	振り返り	みんなが楽しく「おいもの収穫祭」をすることができたか振り返る。	○思②（行動観察ワークシート）
----	------	---------------------------------	-----------------

※指導に生かす評価を行う代表的な機会については「○」を、その中で特に学級全員の児童の学習状況について総括の資料にするために記録に残す評価を行う機会には「◎」を付けている。

5 本時の学習（本時6 / 11）

（1）本時の目標

【全体】

おいもの収穫祭で、ひまわり学級のみんなの気持ちが盛り上がるようなグッズを考え、発表する。

【思考・判断・表現】

【個別】

A児 (1年生男子)	みんなが楽しくなるようなグッズについて、支援を受けながら、考え、話し合い、発表することができる。
B児 (1年生男子)	みんなが楽しくなるようなグッズについて、考え、話し合い、理由を付けて発表することができる。

（2）学習の流れ

	学習活動 (○主な発問)	指導上の留意点（☆評価）（○予想される児童の反応）		
		A児（1年）	B児（1年）	全体
つ か む	1 前時の学習を振り返る。	・学習環境の変化に動揺しないように落ち着かせる。	・興味・関心が他に移らないように、意欲を喚起する。	・「気を付け」の姿勢をとらせ、視線を合わせてあいさつや礼ができるように声をかける。 ・前時の活動を想起させ、本時の活動への意欲をもたせる。
	2 学習のめあて（全体、個）を確認する。	しらべたグッズのなかから、つかうグッズを けっていしよう。		
		・全体のめあて、個のめあてを確認させる。 みんながたのしくなるような「おいものしゅうかくさい」のグッズをともだちやせんせいといっしょに、はなしあい、かんがえ、はっぴようしよう。	・全体のめあて、個のめあてを確認させる。 みんながたのしくなるような「おいものしゅうかくさい」のグッズをはなしあい、かんがえ、りゆうをつけてはっぴようしよう。	

考える	<p style="text-align: center;">学び合い①自分の考えをもつ</p> <p>3 「おいものしゅうかくさい」のグッズとして「みこし」「のぼり」「はっぴ」の中から考える。</p> <p>○ みんなの気持ちがあがるのは「みこし」「のぼり」「はっぴ」の中で、どれが良いのか、理由も考えてみましょう。</p>	<p>・「みこし」「のぼり」「はっぴ」のよい理由を項目から選び、グラフに記入させる。</p> <p>○ 支援やB児の言葉を聞きながら、グラフに「みこし」「のぼり」「はっぴ」に、相応しい理由を選んで貼り、発表する。</p> <p>○ 「みこしには、○○と○○をえらびました。」</p> <p>☆支援を受けて、グラフを完成し、発表することができたか。【思】</p>	<p>・「みこし」「のぼり」「はっぴ」のよい理由を項目から選び、グラフに記入させる。</p> <p>○ 説明を受け、グラフに「みこし」「のぼり」「はっぴ」に、相応しい理由を選んで貼り、理由も含めて発表する。</p> <p>○ 「みこしには、○○と○○のりゆうがよいとおもいました。」</p> <p>☆グラフを完成し、理由について発表することができたか。【思】</p>	<p>・グラフに貼る理由を用意し、それを使って考えさせる。</p> <p>①おいものしゅうかくさい きぶん ②ワッショイ きぶん ③踊りたい ④かつぎたい・ふりたい・きたい ⑤みんながたのしめる ⑥みんなでつくれる ⑦終わっても使える・立派なものになる</p>			
	深める まとめる	<p style="text-align: center;">学び合い②比較しながら思考する</p> <p>4 二人のグラフを合わせ、自分達がどのグッズを選んだかを知る。</p> <p>○ 二人が考えたものから、どのグッズにしていくかを考えよう。</p> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">比較する</p>	<p style="text-align: center;">学び合い③考えを広げたり深めたりする</p> <p>・二人のグラフを合わせ、結果を考えさせる。</p> <p>○ 「○○が一番多くなりました。」</p> <p>☆支援を受けて、グラフから一番多いもの選ぶことができたか。【思】</p>	<p>・二人のグラフを合わせ、結果を考えさせる。</p> <p>○ 「おいものしゅうかくさいのグッズは、よい理由が一番多かったのは、○○です。だから、○○を作っていくことにしています。」</p> <p>☆グラフから一番多いもの選ぶことができ、理由を説明することができたか。【思】</p>	<p>・二人のグラフを合わせ、「みこし」「のぼり」「はっぴ」が比較できるようにする。</p>		
振り返る		<p>おいものしゅうかくさいで、みんながたのしめるグッズは、 ○ ○ ○ で けっぺい!</p>			<p>6 本時の活動を振り返る。</p> <p>7 次時の活動を聞く。</p>	<p>・全体のめあて、個のめあてが達成できたかを確認させる。</p>	<p>・全体のめあて、個のめあてが達成できたかを確認させる。</p>

6 板書計画

おももの しゅうかくさいを しよう
 ～ おももの しゅうかくさいを みんなで たのしもう ～

A児とB児を合わせたグラフ

みこし	のぼり	はっぴ
○	○○	○
○	○○	○○

くらべる

A児のグラフ

みこし	のぼり	はっぴ
○	○	○
○	○	○

B児のグラフ

みこし	のぼり	はっぴ
○	○	○
○	○	○

③ おもものしゅうかくさいで、みんなが
 たのしめるグッズは
 ○○○○で けってい！

④ しらべたグッズのなかから、
 つかうグッズを けっていしよう。

B A
 児 児
 ◎ ◎